



泉丘SSHだより

石川県立金沢泉丘高等学校



第2号 H16.4.30
編集: SSH推進室
発行: 上田 政憲

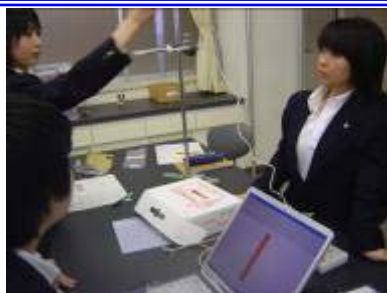
昨年度はSSHの指定を受けたとはいえ、SSH用カリキュラムが開始したのは5月21日でした。今年度は、4月からコスモサイエンスやAIプロジェクトそして人間科学などの授業が順調にスタートを切りました。

コスモサイエンス コンピュータ計測実験

今年度新たに開講したコスモサイエンスの化学及び物理のコンピュータ計測実験が行われました。

昨年度購入したパソコンと計測機器(イーザーセンサ)を組み合わせた実験が物理と化学の分野で行われました。今までの理数化学・理数物理の授業ではとても出来なかった実験でしたが、『コスモサイエンス』という学校設定科目のおかげ(?)でできるようになり、机上学習だけでは得られない知識の習得に役立っています。

【物理分野】重力加速度の測定実験



【化学分野】中和滴定実験 左: 化学実験室での測定実験 右: 測定データのコンピュータ処理

AIプロジェクト研究開始

4月12日に行われた開講式に続き、4月19日(月)からは、英文科学雑誌等の輪読や、各班での研究が開始されました。

【6限目】

英語科の鈴森教諭の指導のもと、英語で書かれた科学雑誌の英文読解の授業が行われました。電子辞書を調べながら、グループに分かれ英語読解に取り組みました。科学系の専門用語に戸惑いながらも真剣な表情でした。

【7限目】

各班に分かれ、研究が始められました。さっそくインターネットなどを活用し情報検索する班や、1回目の授業ということで、これからの研究の進め方などを担当教諭と打合せをする班など、活動形態は様々でした。そのなかで、高大連携を進める「コオロギの研究」班は、松任市にある金沢工業大学の人間情報研究所まで出向き、長尾隆司教授の指導を受けて来ました。もう一つの高大連携をする「金属材料における相変態の研究」班は、金沢工業大学 岸陽一助教授が来校され指導してくださいました。連休明けからは研究が本格的に始まりそうです。



実験用白衣購入《1 年理数科》

今年度も理数科 1 年生が、実験時に使用する白衣を購入しました。さっそく理数化学の「同素体の実験」において着用し実験を行いました。これで制服が汚れるのを気にせず実験を行うことができるようになりました。その 1 年 9 H の生徒の意気込みをご紹介します。



Mさん 理数科では課題研究ができるので、とてもわくわくしています。そして、「フューチャーラボ」という科学工房では、自主的に実験をすることができるので、大いに活用したいと思います。また、最先端科学を体験学習できる「コスモサイエンス」という授業や、白山登山などの野外活動も、ひとつひとつを一生懸命に、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

H君 高校では理数科ならではの行事である野外実習などを積極的に取り組んでいこうと思います。特に高山植物を見るための白山登山を頑張ろうと思います。また、私は理科の実験が好きです。そしてコスモサイエンスの授業にとっても興味が有り、その授業でやる実験を一生懸命しようと思っています。

M君 将来の夢を実現させるためには、泉丘高校での学習が大切になってきます。スーパーサイエンスハイスクールに指定されていることもあり、科学に関する知識を多く取り入れたいです。特に、様々な研究施設や大学でのハイレベルな学習ができるということでとても楽しみにしています。

1 年 9 H 担任 西岡登先生から一言

医療分野にバイオ・環境分野、数学・コンピュータ分野、工学・宇宙開発の分野にまで、多くの夢を持った生徒たちが理数科に集いました。

S S H では白山野外実習、つくばサイエンスツアーなどの行事・実習、コスモサイエンス、人間科学などの授業・実験を通して新しい多くの世界を知り、それぞれの持つ夢をさらに広げていくことでしょう。まだ、進路を決定していない生徒達も、これからの体験から何かを掴んでいくことと思います。

ともあれ 40 人が互いの世界を尊重しつつ、切磋琢磨して実力を伸ばし、夢を実現してくれることを願っています。

2 年目の意気込み

『コスモサイエンス』での実験では、一つ一つの理論や原理をしっかり理解して行い、A I プロジェクトでは秋に開催される三校合同発表会に向けて、他の二校に負けなくらい、よりハイレベルな研究を進めていきたいと思っています。これらの S S H の活動を将来に生かせるよう、真面目にかつ楽しく取り組んでいけるよう頑張ります。(Y 君)

2 年理数科担任の高倉英明先生からも 2 年目へ向けて一言いただきました

今年度も理数科の愛すべき生徒達 40 人と一緒に過ごせることを心より喜んでおります。昨年度は、様々な S S H 事業を通して、最先端の科学に触れることで生徒たちの知的好奇心は大きく膨らみました。今年度は、“A I プロジェクト”や“コスモサイエンス”を通して、自ら課題を見つけ出し、それらを分析する力、そしてそれらを総合する力を身に付けていって欲しいと思います。微力ながらそのためのサポートをさせていただきます。1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

あとがき

4 月早々、1 年 9 H の生徒の活躍の報告が届きました。中学 3 年生のときに「日本漢字能力検定 準 2 級」に合格した吉國桜さんが、日本漢字能力検定協会の 2003 年度成績優秀者表彰において、『**文部科学大臣奨励賞**』を受賞されました。これは、昨年 11 月に行われた同検定試験を受けた 15 万人の中からただ 1 人が選ばれる最高賞です。吉國さんは 200 点満点中 198 点という優秀な成績を収め、栄誉ある賞に輝きました。これからは科学分野での活躍にも期待したいと思います。

S S H ホームページを更新しました。昨年度の主な S S H 事業内容と昨年度発行した『S S H だより』を載せました。今年度の S S H 事業内容は現在作成中です。なるべくタイムリーにホームページの更新を心がけていきたいと思っています。